

山行報告書

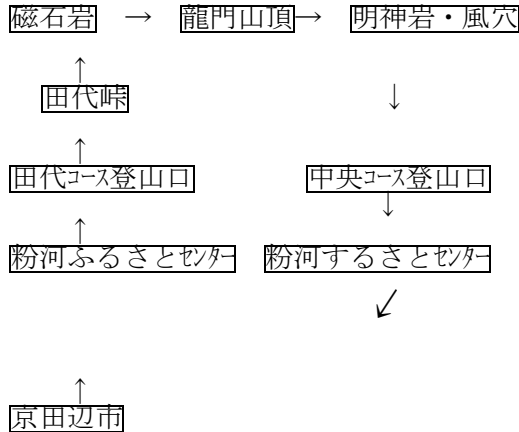
6月2日

龍門山

中田 繁男

山名	龍門山	山行名	6月例会
ルート	田代コース登山口→田代峠→磁石岩→山頂→明神岩・風穴→中央コース登山口		
山行日	2019年6月2日(日)	天候	曇りのち雨
参加者	リーダー：中田 サブリーダー：伊庭 男性：西川(榮)、小川、佐々木 女性：伊藤(典)、渡辺 一般参加者：原田、牧之瀬、玉置、深見、姫島 合計：12名		

ルート概略図



コースタイム

地名		時：分	地名		時：分
京田辺市	集	7:30	龍門山頂	着	12:03
	発			発	12:35
粉河ふるさとセンター	着	9:40	明神岩 風穴	着	12:55
	発	9:50		発	13:00
田代コース登山口	着	10:00	中央コース登山口	着	13:45
	発	10:12		発	
田代峠	着	11:00	粉河ふるさとセンター	着	14:00
	発			発	14:35
磁石岩	着	11:50	京田辺市	着	17:00
	発			発	

山行報告

梅雨前線が太平洋側から北上する天気予報で、朝からやや曇り気味のなか一般参加者が5名加わり出発した。高速道路を使い約1時間半で粉河ふるさとセンターに到着しました。南側に龍門橋その奥に龍門山が聳えています。マイカー2台で無理をお願いしてみかん畑内の山道を車で登り心配を掛けましたが無事田代コース登山口の駐車場まで登れた。通常約30分の時間短縮して標高約300m位からの山行です。みかん畑は実も花も無く寂しいのですが、我々の後ろから地元「打田あるこう会」クリーンハイク約40名がやってきました。ゴミを拾いながらの山行ご苦労様です。遠慮気味に後から登り始め、途中で合流したりして田代峠から磁石岩を過ぎて龍門山の山頂に着いた。予定どおりキイシモツケが山頂付近に小さい花を付け満開です。白い花で蛇紋岩地帯に好んで育ち、和歌山県のみ分布して群生が見られる天然記念物。山頂広場でクリーンハイクの皆様と昼食。ギフチョウが飛んでいるのを誰か見たようです。その後にパラパラと梅雨ぎみの雨が降り出し慌てて出発です。キイシモツケ群生のなか蛇紋岩を見ながら明神岩に着き、足場が悪いので一部の方が残って貰い明神岩に這い上がる。紀の川市が真下に見える断崖に感嘆！！ロッククライミングの跡でしょうかピトンが打ち込まれています。Oさんが懸垂下降可能ではと申し出し、下の様子が分からないので疑問？後は中央コースの整備された登山道を下山した。途中で一般参加者Hさんの足釣り2回ありましたが、無事に全員登山口に到着した。駐車場の所まで舗装された道を歩き風景を楽しみながら戻った。

ヒヤリハット なし

## 龍門山 感想文

伊庭 敬子

公開登山で紀州富士の名で知られている龍門山に、SLとして初めて参加させていただきました。私事ですが最近孫ができて日々忙しく楽しくして登山は遠ざかっております。今回は入会されていない方が車を提供してくださり往復のドライバーとしてかって出て下さりありがとうございました。登山口までの細い道路も上手に運転されて無事に帰宅できました。参加者の中にOBの深見さんもいらして、前回の手作りのお菓子を頂いた思い出があり、今回も青梅の砂糖漬を頂きいつも山登りの疲れを癒させてもらっています。そして山の植物の事も色々教えていただきました。久しぶりの山登りの楽しさを思い出させ頂きました。皆さまありがとうございました。早速自宅で青梅の砂糖漬を作ってみました。



姫嶋 百合子

自分の捻挫に母の脳梗塞が重なり退会しましたが、母の体調も安定してきたので、今回は友達に誘ってもらって参加させて頂きました。男性4人に女性8人で2台の車に分乗して現地に到着。10時頃から田代コースを登り始めました。始め急登でしたがどうにかストックなしで登れてホッとしました。頂上近くにある高さ4mの蛇紋岩（磁石岩）があり、CLが磁石を近づけると磁性でぐるつとまわり驚きました！！山頂付近には小手毬に似た白いキイシモツケ（県の天然記念物）が一面に咲いており疲れも吹き飛びました。眼下には紀の川がゆったりと流れ素晴らしい景色でした。昼食後は下ってすぐに高さ30mの明神岩の絶壁と天然の洞穴（風穴）があり登山を更に楽しませてくれました。帰りは道の駅に寄ってもらってギフ蝶には会えませんでした。素晴らしい山行でした。遠い和歌山まで細い山道を運転して頂き感謝しております。楽しい山行皆様有難うございました。



